



Rotary



国際ロータリー
第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

御殿場ロータリークラブ

週報



御殿場ロータリークラブ
ホームページ

第2685回 例会プログラム

- 例 会 場／名鉄菜館
- 開 会 点 鐘／18：00 ●国 歌 斉 唱
- ロータリーソング／四つのテスト
- 内 容／新年会・新会員歓迎会 親睦活動委員会

会 員 慶 事

- 夫人誕生日／
1月12日 芹澤正明君 ご夫人 賀寿子様
- 皆 出 席／
12月25日 勝又 誠君(ロータリー歴22年)

会 長 挨拶

勝 又 誠



今年度の会長挨拶は自分でもロータリーのことがよく分かっていないこともあり、豊山徹也クラブ研修リーダーのアドバイスを、資料に当たって情報を得ながらなるべくロータリーに関係することを話題にするという方針で始めました。挨拶の内容を考えるのも大変ですが、それを600字程度の文章にまとめるのは更に大変なことでした。昨日できた挨拶文を今日読み返すと日本語が変だと気付いたり、特に接続詞と句読点に悩みました。そんな訳で、ほとんど接続詞なしの箇条書きの文章になってしまい物語性に欠けています。どういふふうを書くのがいいのだろうと気になって

いたのは新聞の連載小説です。1日1,000文字程度の文章を1年間続けるわけですが、全て完成して新聞社に渡しているとは思えないし、毎日毎日締切りに追われて書いているはずはありません。物語の場面が10日から半月ほどで変わっていくのを見ると、1ヶ月分を1度に渡しているのではないかと推察しています。彼等は全体でも面白く、1日分だけでも読者が興味を持つように書きます。私もロータリーの特別月間と例会卓話者を基本にしてストーリーらしきものを作って挨拶の内容を考えたのですが、あまり先走って卓話者の内容とダブってしまわないように卓話者が話さないような周知的で補足的な内容になるように心掛けたつもりです。

因みにこの連載小説は毎日新聞の朝刊に連載され、間もなく完結予定の吉田修一氏の「永遠と横道世之介」という小説です。



会長挨拶用 QRコード

12/22の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
54名	49名	46名	93.88%	100%

欠席者 (3名) 勝亦敦志君 勝又 淳君 勝又安彦君
※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

12/22のスマイル

ビッグスマイル

- ・先日クラブ協議会を欠席して東京の国宝展に行ってきました。残念ながら妻と二人だけです。恐らくすごい物ばかりだったと思います。国宝だから。豊山 篤君
- ・先月、石川県で開催されました内閣総理大臣杯、日本太鼓全国シニアコンクールにおいて全国優勝し、内閣総理大臣賞をいただきました。あわせて日本太鼓財団より日本で3人目のタイコマスター名人の称号を授与されました。これからも日本文化の素晴らしさを一人でも多くの人に伝えていきたいと思ひます。山内強嗣君
- ・「チャリティークリスマス家族会」¥5万4370の募金が集まりました。会長・幹事

12/8のメーキャップ

- 12月8日 東京ピースウィングロータリーEクラブ 勝又安彦君
- 12月12日 東京ピースウィングロータリーEクラブ 山内強嗣君
- 12月13日 北海道2500ロータリーEクラブ 池上 司君
- 12月21日 北海道2500ロータリーEクラブ 豊山 篤君

・年末ということで卓上カレンダーを皆さまのトレーに入れさせていただきます。良かったらご利用ください。長島和彦君



IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー

次 回
1月19日の
例 会

- ★東山荘講堂
- ★12：30点鐘
- ★年男大いに語る その1
林 準君 石川又英君 橋本喜市君

上半期を顧みて



会長 勝又 誠

上半期23回の例会を曲がりなりにも全て開催できました。11月10日からは以前の例会スタイルに戻り、現在に至ります。

①親睦事業

- ・7月14日…「前会長・幹事慰労会、新会員歓迎会」懇親会はできませんでしたが、3ヶ年度をまとめて感謝の意を表しました。
- ・10月13日…「観月会」コンパニオンなしでコロナ感染に気を遣いながらでしたが、本格的懇親会への再スタートとなりました。
- ・12月15日…「クリスマス家族会」ウクライナからの被災者8名を招待しての「チャリティークリスマス家族会」を計画しましたが叶いませんでした。チャリティーは実施し、当日集まった募金額5万4,370円に追加して本会計と合わせて10万円を本日、御殿場市長の方へ寄付してきました。



チャリティー募金 贈呈

②クラブ事業

- ・8月27日…「富士山一斉清掃」7名出席
- ・9月17日…「米山梅吉記念館秋期例祭」3名出席
- ・10月23日…「青少年交流の家オープンハウス」17名出席（未来への手紙107通、ポリオ募金1万7,227円）
※「未来への手紙」の事業は14年続いていますが、浅原ガバナーからは今後も続けて下さいとのコメントをいただきました。

③地区事業

- ・9月11日…「地区合同奉仕事業」を例会とし、千本浜海岸の清掃活動を実施
会員19名出席、ご家族6名出席
- ・11月5日、6日…「地区大会」16名出席（静岡グランシップ）

④招待卓話

・今年度の地区方針である卓話者の派遣をフル活用し、ロータリー特別月間に因んで4回の例会卓話を行いました。（8月…会員増強、9月…ロータリーの友、10月…米山奨学会、11月…ロータリー財団）
・招待卓話はこの2年半の間、実施できないで貯まっていた卓話候補者の内7名を迎えて、御殿場市・小山町のビジョン、DX、観光、クラウドファンディング、フードドライブ、富士山Gコインなどについて地域社会の現状とこれからの聞くことができました。
整理してみますと盛り沢山だったと思います。下半期もご支援よろしくお願いいたします。



幹事 井上 元

本年度は、勝又会長の「少しずつでもロータリー活動を再開していきたい」との思いのもと、コロナ禍によりできなかった例会も上半期は休会なく開催することができました。まだまだ以前のような形にはなりません少しずつ取り戻してきていると思います。ただ2年半のブランクは大きく、元の形を思い出せなく色々と不都合をお掛けしたことと思います。殊に会長にはフォローの連続をいただき大変助かりました。下半期もよろしくお願いいたします。

コロナ禍を経ての例会で、10月13日の観月会におきましては久方ぶりに一堂に会しての祝宴でした。コンパニオンの入らない懇親会ではありましたが、ロータリーの親睦の大切さを再認識した例会となりました。設営や運営などにあたっての親睦活動委員会の皆様、ありがとうございました。

例会につきましては11月から丸テーブルの例会形式へと戻り、少しずつ取り戻しつつありますが、まだまだ警戒は解けない状態ですので情報に敏感に対応していきます。

下半期に向けては、2月のIM、3月観桜会と対外的なものがあるとともに2023-2024ガバナー補佐に向けて実行委員会が本稼働します。加えて例会運営や理事会、各会議の運営でも反省点が多々有りますので、引き締めていきたいと思っております。



SAA 望月 茂

先週は久方ぶりのクリスマス家族会ができ、久しぶりのお顔を揃って大変にぎやかでした。親睦活動委員会の皆様ご苦勞様でした。

上半期を締めくくるにあたり、気の付いたことを報告します。コロナ感染予防の観点から副会長さんには例会時の換気に気を付けていただきました。名鉄菜館での例会には特別ご配慮いただきました。ネクタイの非着用の問い合わせもありました。これにつきましては理事会にも出してありますので、次年度からは世間並みになるかもしれません。食事の時間のBGMもご指摘いただいたので、先月より始めました。

今後とも何か気の付いたことがありましたら、遠慮なく申し付け下さい。



司会
菅沼良将君



出席報告
池上 司君



会員誕生日
梶原一正君



会員誕生日
斉藤 衛君



会員誕生日
秋田 敬君



会員誕生日
井上 元君



会員誕生日
望月 茂君



会員誕生日
石川又英君